



ものづくり広報

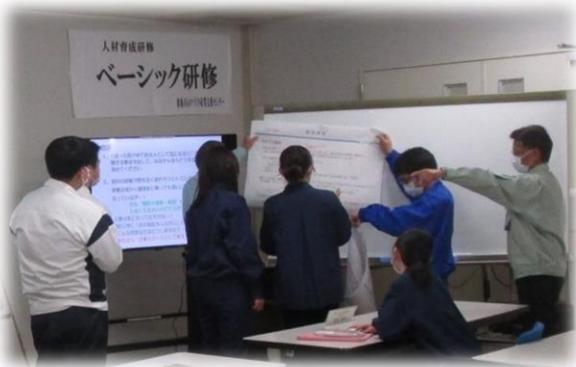
令和4年度 ベーシック研修を開催しました

ベーシック研修は、新規採用従業員および入社後間もない従業員の方を対象に、「現場で役立つものづくりの心得」と「ものづくりの基礎知識」について、講義とグループ活動を通じて習得する研修です。

今年度は募集人員を超え多くの申し込みをいただいたため、新型コロナウイルス感染症対策として、日程を2回に分け、計26人に実施をさせていただきました。

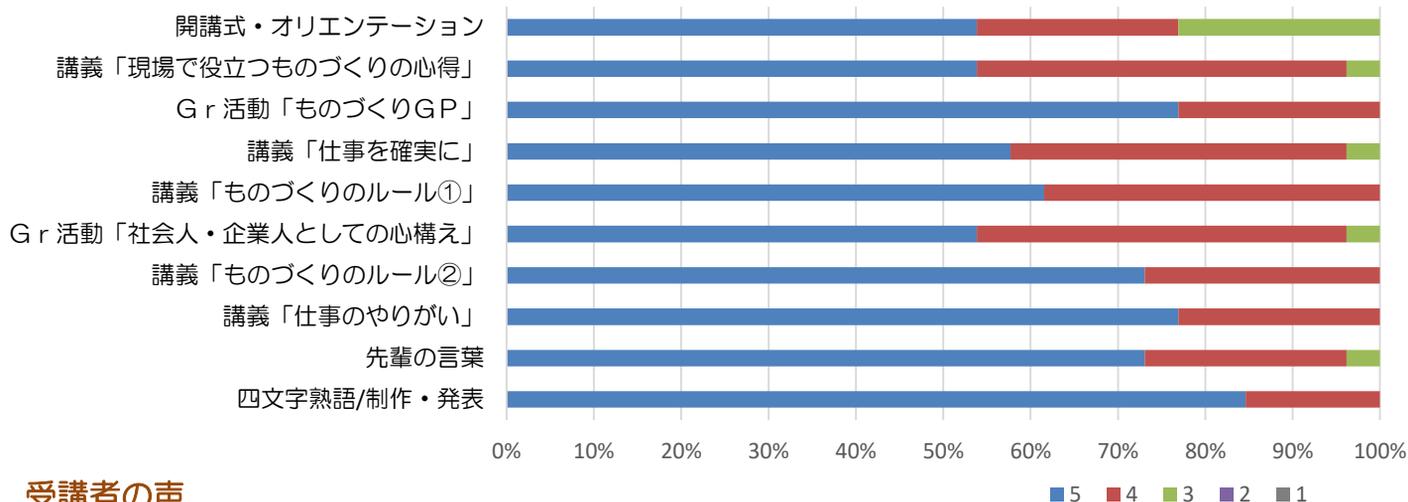
参加が難しい企業様については、企業様に講師を派遣させていただき、出前でベーシック研修を実施しました。

受講生にはプログラムごとに5段階で理解度を記入していただくアンケートに回答いただきましたので、紹介させていただきます。各プログラムで「5」、「4」が7割以上を占め、研修の内容を理解していただけただけだと思います。



▲今年度のベーシック研修の様子

プログラム別理解度



受講者の声

- 内容の全てが社会人にとって大切な話ばかりだったので、とても参考になった。
- まだ働いたことがなかったので、自分に何が足りないのかがわかった。
- わかりやすい研修で、自分ができていないところを見直すことができました。
- 講義の内容に実際の体験が交えてあったので、より良く理解できた。
- 会社ではたくさんの人たちと意見交換する機会が少なかったなので、研修でたくさん意見交換ができ、満足できた。
- 基礎をもう一度学びなおせたのが良かった。これから働き始める人にも有効だと思う。
- 3S、4M、5Hなどの事がよくわかり、基本の事がとても大切だということが改めてわかった。
- グループ活動では、事前に何かを作成することで、個々の出来る事と出来ない事を知ることができ、次の意見を出し合う時にスムーズに進めやすくなっていたので、良いと思った。
- グループワークなどで、チームで何かを作る難しさがわかり、研修での経験をこれから活かしたい。

令和4年度 「選択講座研修」受講者を募集します



- 対象** 現場のリーダークラスを対象にした研修です。（受講料無料）
- 特徴** 抱えている悩みや問題、困り事から脱出する知恵を学べます。
仲間と上手く仕事をする技を学べます。
小人数で講師とフェイス・ツー・フェイスで座学と演習から学べます。

と き

講座	前期	後期
安全	7月5日、12日	11月8日、15日
品質	7月19日、26日、8月2日、9日	11月22日、29日、12月6日、13日
生産	8月23日、30日、9月6日	12月20日、1月10日、17日
製造	9月13日、20日、27日、10月4日	1月24日、31日、2月7日、14日

同じ内容を1日に2回、原則火曜日に実施します。

午前：9時30分～11時30分 午後：13時30分～15時30分

ところ

ものづくり産業支援センター会議室（市役所別館第3 2階）

※お車で越しの際は、市役所の立体駐車場をご利用ください。

定員

午前の部・午後の部ともに、各講座5人まで（先着順）

内容

安全：「安全は全てに優先する」、「不安全箇所と不安全行動をなくそう」

品質：「品質管理の必要性と方法」、「品質改善の取り組み」、「品質を守る仕組みと改善の進め方」
「再発させない仕掛け」

生産：「毎日の生産を乗り切る為に」、「突発受注品の対応方法」、「中小企業における生産管理について」

製造：「製造管理とは」、「人の環/連携の取り方、品質の作り込み」、「不良を出さない仕掛け」、「再発防止の確実なやり方」など

申込み

産業政策課ものづくり産業支援センターへお問い合わせください。

講座	前期 締め切り日	後期 締め切り日
安全	6月24日	10月28日
品質	7月 8日	11月11日
生産	8月12日	12月 9日
製造	9月 2日	1月13日

受講者の声

- ・「ありがたい姿」の言葉にハッとした。「ありがたい姿」を描かないと何も始まらないことを知った。
- ・新たな発見、物に対する視点が得られたと思う。今後の業務に活かしていければと思う。
- ・パレート図、特性要因図が自社の仕事内容でも使用できることがわかった。
- ・トレーサビリティや生データ蓄積の重要性を知ることができ、ためになった。
- ・演習素材に社内の事象を用いたことで、よく理解できた。
- ・別の場所で過去に同様の研修を受けたことはあるが、安全責任者としての役割を疎かにしていた。今回の受講で振り返りができて良かった。